

吉川市版スーパー・シティプロジェクト

概要 都市機能が充実したにぎわい交流拠点(吉川駅・吉川美南駅)や、まちの中核となるコミュニティ交流拠点(市役所周辺)など、コンパクトな都市づくりと連携した公共交通やスマート技術の活用等により市内をつなぎ、生活利便性を向上させるとともに、地域の減災力向上等にも取り組むことで、市民一人ひとりの幸福実感が向上する持続可能なまちづくりを目指す。

- 課題**
- 秩序ある土地利用の誘導や地域の特色を活かした都市拠点の形成
 - デジタルデバイド等に考慮したDXの推進
 - 激甚化している水害や切迫する地震災害への対応

	コンセプト(目的)	目標時期	検討したい取組(施策)	民間企業等の協力を得たい分野・内容
コンパクト	多様な都市機能が充実したコンパクトな市街地の形成	長期 (10年)	<ul style="list-style-type: none"> ・吉川美南駅周辺地区における、複合多機能都市の実現 ・吉川駅周辺地区における都市機能の充実 ・市役所等を中心とするエリアにおける、市民・地域・行政の交流を深めるまちづくりの推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・駅周辺整備 ・複合施設整備 ・産業施設の立地誘導
スマート	誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化社会の実現	長期 (10年)	<ul style="list-style-type: none"> ・AI・IoT等の新技術を活用した新たな公共交通の導入 ・行政手続きのオンライン化などによる市民の利便性の向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・交通手段等の充実 ・スマート技術の活用
レジリエント	災害に対して強くしなやかに対応できるまちづくり	長期 (10年)	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時のエネルギー確保の観点も含めた減災対策からの取組 ・再生可能エネルギーの活用推進 ・減災プロジェクト等の実施による地域の減災力向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・再生可能エネルギーの活用 ・発災時における市との協働体制の構築

吉川市版スーパー・シティプロジェクト

コンパクト

- 吉川美南駅周辺地区における、複合多機能都市の実現
- 吉川駅周辺地区における都市機能の充実
- 市役所等を中心とするエリアにおける、市民・地域・行政の交流を深めるまちづくりの推進



吉川美南駅



吉川市イメージキャラクター

なまりん



スマート

- AI・IoT等の新技術を活用した新たな公共交通の導入
- 行政手続きのオンライン化などによる市民の利便性の向上



出典:国土交通省「国土交通白書2021」

レジリエント

- 災害時のエネルギー確保の観点も含めた減災対策からの取組
- 再生可能エネルギーの活用推進
- 減災プロジェクト等の実施による地域の減災力向上



減災プロジェクトの取組